

あしきた 8

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

2005.8.15 No.8



ビーチパラソル満開

御立岬海水浴場

地域間交流拠点施設 古石交流館

みどりの里オープン

7月24日、旧古石小学校が体験学習や宿泊のできる交流施設
「古石交流館みどりの里」としてオープンしました。



オープンを記念しあいさつする竹崎町長

オープン記念式典には、地域住民、町、県関係者など約150人が出席。式では、竹崎町長が「全国に名をとどろかせるような施設になってほしい。知恵の出どころです」とあいさつ。地域住民が持ち寄った料理でオープンを祝いました。

古石小学校は、平成16年3月に、丸米小学校、内野小学校と統合し廃校となりました。同年4月からは、

古石地区生涯学習センターとなり、地域の交流の場として、ウオークラリーや夏祭り、竹細工教室などに活用されてきました。

これまで古石地区では、地域活性化グループ古石緑創会（宮島正文会長）が中心となり、そば、小麦の農業体験にも取り組んでいたこともあり、新たな事業展開と地域おこしの起爆剤として、宿泊のできる交流館の整備が望まれていました。



2階の畳敷きの部屋には40人が宿泊可能

同施設には、40人が宿泊できる畳敷きの部屋や調理場、竹細工教室、木工教室、体育館があり、敷地内には古石緑創会が建てた2つの五右衛門風呂もあります。また、グラウンドではキャンプもできるようになっており、古石の自然を十分楽しむことができます。体験学習では、季節に応じたメニューが準備しており1年を通じて受け入れが可能となっています。



県道沿いに案内看板も設置

施設の管理人、溝口秀土さん



溝口さんは、姫戸（上天草市）出身で、関東で15年ほどサラリーマンをされていたんですが、農業をしないと脱サラ。姫戸に帰りミニトマトの栽培を始め、土作りと減農薬のために炭焼きを始めたそうです。その炭焼きが本業となり、現在では、炭焼きを通して環境保全を呼びかけていらつしやいます。海外では、環境保全型農業の指導、国内では、講演会や炭焼き教室で活躍されています。近年、「環太平洋浄化300年計画」という組織を立ち上げ、国内外の仲間と連携し、海辺の流木を炭にして、海底に沈めたり、砂浜に埋めたりしながら海水の浄化に取り組みられています。

今後の取組について「管理人として、地域の方がいつ来てもお茶が飲めるような、気楽に利用できる施設にしたい。地元の方が出展するギャラリーやフリーマーケットも設置したい。また、みどりの里にも炭焼き窯を造り、炭焼きの体験学習に来てもらいたい」と話されました。



竹細工教室



そば打ち、うどん打ちも体験できる調理場



親子会の宿泊研修でそば打ち体験をする子供たち



木工教室

料 金 表

◇日帰り	
3歳以上	500円
3歳未満	無料
◇宿泊	
高校生以上	2,500円 (2,000円)
中学生	2,000円 (1,600円)
小学生以下	1,000円 (800円)
3歳未満	無料
貸切	50,000円 (40,000円)

※（ ）は、町内居住者

お問い合わせ先

古石交流館みどりの里

☎0966-86-1835



古石緑創会自慢のシャワー付き五右衛門風呂

オール電化・バリアフリーの町営住宅完成

～町営住宅射場団地1号棟～



昨年11月に工事が始まった町営住宅射場団地1号棟が7月末に完成しました。
1号棟は、鉄筋コンクリート3階建てに3DKが9戸。エレベーターを完備し、全室バリアフリーのオール電化住宅となっています。
外壁や手すりには杉板を張り、周辺環境と調和の取れた外観で、間取りは、和室6畳1間、洋室6畳1間、8畳1間、

食堂兼居間8畳、台所、バス、水洗トイレのゆとりある空間です。家賃は、月額51,000円。
射場団地は、17年度に木造2階建ての住宅、3棟6戸を建設。また、平成18年度に、同じく木造2階建ての住宅、3棟6戸の建設を計画し、平成19年度には高齢者向けの平屋建ての住宅、5棟10戸を建設する予定です。



洋室からリビング・ダイニングまでの広々とした空間



1階部分には、杉板の外壁とウッドデッキを設置



ベランダに面した6畳の和室



電磁調理器のついたキッチン



駐車場からすべての部屋までバリアフリー



射場団地完成予想図の一部



日系社会シニア・ボランティア

元村深雪さん パラグアイからの手紙①



ご無沙汰して申し訳ございません。暑い日が続いている様子をNHKのテレビで見ましたがお元気のことと拝察いたします。芦北を発ちますときはさまざまなご厚情、ご支援頂きまして、感謝の気持ちで一杯です。

当地パラグアイは現在、冬で、朝は寒さに震えながら（気温5度）出勤しております。でも昼になると25度くらいになり衣服の着脱で体温の調節をしておりますが、どうにか風邪も引かずに元気で暮しております。

早いものでパラグアイに来て、はや一月がたとうとしておりますが、見るもの聴くもの、すべてが珍しく、戸惑いながらの毎日です。

ここ、パラグアイでの一日を簡単に紹介します。朝6時に起床（日本では考えられなかったことです。）6時半朝食、バスで7時20分出勤ですが、このバスが「となりのトトロ」に出てくる、猫バスと同じ型のバス（日本では50年前に走っていた）で、子どもは喜ぶと思いますが、私はこの歌を思いだしながら、通勤しています。

「田舎のバスはおんぼろバスよ、でこぼこ道をガタゴト走る」バスのことを書けば、ページが埋まってしまうほどのさまざまな珍しい体験をしています。

それは次回に書くこととして、私が働いている「全パラグアイ日系老人クラブ」は福祉センターと併設していて、会員数、約500名（60歳以上）が九つの移住地で暮していますが、残念ながら、健康な高齢者、病弱な人、金銭的ゆとりのない人または交通の便が悪い人は入会していません。経営は福祉センター、老人クラブ共に自主運営ですべて会員の会費でまかなわれている現状です。（年に何回か寄付に頼っている）しかし、ここの老人クラブは金銭的余裕がないにもかかわらず、カラオケ、俳句、ゲートボール、日本舞踊、グランウドゴルフ、誕生会などが活発に行われています。そして、各コロニーでは入植50周年、45周年などが行われ、私は挨拶をかねて、8月より各地を回る予定になっております。（来年は入植70周年を迎えるところもあります。）

ここ、パラグアイの高齢者は優しさのなかにも厳しさ、プライドの高さを持った人々が多いように思います。また、大変な物知りで、教えるよりも教えられることばかりで、まるで祖母の懷に抱かれているようです。

8月は1日から10日までコルメナ地区、ブラジルと出張が続き、13日は日本の老人クラブの会長が来バ、そして、ゲートボールの南米大会と忙しい日々が続きますが、毎日を頑張りたいと思いますのでご安心下さい。

ふるさとづくり基金 運用事業補助金交付決定

7月14日、役場で、ふるさとづくり基金補助金の交付式が行われました。

これは、スポーツ・文化の振興、国際交流などのふるさとづくりを推進する事業に対して助成を行うもので、本年度は、芦北太鼓の新曲制作、伏木氏地区歴史書制作、芦北町国際交流協会に補助金の交付を決定しました。

式では、各団体の代表者に竹崎町長から補助金交付決定通知書が手渡されました。

竹崎町長は「これを契機に更なる向上を目指していただきたい」とあいさつしました。



補助金決定通知書を受け取る伏木氏地区中山区長



7月のできごと



審査員の前に練習の成果を披露する児童



優秀賞を受賞した児童

7/24 童話に親しもう 芦北町童話発表会

童話に親しみ、読書意欲の向上を図ろうと、社会教育センターで芦北町童話発表会が開催されました。

大会には、町内の小学校から各学年の代表62人が参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。

参加者は、低・中・高学年の3会場に分かれて、1人7分以内（低学年は5分以内）の時間内で、はきはきた声で表情豊かに発表しました。

入賞者は、次のとおり（敬称略）

- ▽1年 優秀賞 岡田尚大（小田浦）
入賞 高野涼太郎（海浦）、尾川 薫（内野）
- ▽2年 優秀賞 内田有哉（内野）
入賞 鬼塚遼汰（湯浦）、山本いりあ（佐敷）
- ▽3年 優秀賞 平江満充帆（佐敷）
入賞 才塚太陽（白木）、磯 慎之介（内野）
- ▽4年 優秀賞 黒川千紗（佐敷）
入賞 田中博樹（計石）、一藤基子（大野）
- ▽5年 優秀賞 池田彩衣（内野）
入賞 高上明日香（小田浦）、才松佑也（白木）
- ▽6年 優秀賞 才林千春（白木）
入賞 井上 望（内野）、小崎美香（湯浦）

優秀賞受賞者は、8月3日につなぎ文化センターで行われた、芦北・水俣地方童話発表会に出場しました。



鶴ヶ浜海水浴場のごみを拾う参加者

7/20 エイズについて考えよう

「南アフリカエイズ孤児の絵画と写真展」が7月20日から24日までの5日間、社会教育センターで開催されました。

これは、エイズについて正しい知識を身につけ、根拠のないうわさや先入観による差別や偏見をなくすことを目的に開催されました。

初日の20日は、HIV感染者による講演が行われ、佐敷中学校の全校生徒が、HIV感染の経緯や体験談などに耳を傾けていました。

7/18 海の日にビーチクリーン

「海の日」に、鶴ヶ浜海水浴場と御立岬海水浴場で浜辺の一斉清掃が行われました。

夏の観光シーズンに合わせた海水浴場の美化作業と、環境保全意識の高揚を目的に行われたもので、環境衛生巡視員など約150人参加しました。参加者は、ごみ袋を片手に約1時間かけて浜辺の流木や空き缶などを拾いました。



社会教育センターロビーに展示された写真と絵画

7/24 大野温泉センター どろんこドッジボール大会

大野温泉センターで第3回大野温泉どろんこドッジボール大会が開催されました。

大会には、小学生7チーム、一般5チームの約70人が参加し、代かきした水田で熱戦を繰り広げました。

小学生の部には、保護者、地域住民らが応援に詰めかけ、ボールを投げるごとに声援や歓声が上がりました。また、一般の部には、職場や地域で結成されたチームが参加し、泥水のしぶきを上げながらボールを投げ合いました。



一般の部は、豪快な泥水のしぶき



決意表明をする志水選手

7/21 全国大会・九州大会出場選手を 激励

役場で芦北町スポーツ振興補助金の交付式が行われました。

この補助金は、全国大会、九州大会に出場する選手に交付するもので、この日は、全国高等学校バドミントン選手権大会や全日本少年少女空手道選手権大会に出場する選手ら38人が出席しました。

出場選手を代表して、JALカップ第24回全九州・山口少年野球大会に出場する田浦南少年野球クラブの志水郁也選手が「日ごろの練習の成果を十分に出して頑張ります」と決意を述べました。

紺碧の不知火海を力泳

第4回うたせオープンウォータースイミングinあしきた



5キロの部トップでゴールテープを切った的矢選手



選手宣誓をする鹿児島県から参加の宇山さん



湯の香太鼓で選手を歓迎

7月18日、鶴ヶ浜海水浴場で第4回うたせオープンウォータースイミングinあしきたが開催されました。
大会には、県内外から159人が参加。選手たちは、海水浴客らの声援を受け、紺碧の不知火海に一齐に飛び込み、今年新設された1キロと2・5キロ、5キロのコースで競いました。
好天に恵まれたこの日は、波も穏やかで絶好のコンディションとなりましたが、区間によっては潮の流れに苦戦する選手もいました。149人の選手が、水上バイク等の誘導を受けながら泳ぎ切りました。
町内からの参加者のなかで、小田浦5の溝俣圭一さんが、男子2・5キロ20歳〜39歳の部で優勝しました。

町民体育祭

◇ゲートボール大会 7/17

男子の部 優勝 大東体協
2位 佐敷体協

女子の部 優勝 佐敷体協
2位 大東体協

混合の部 優勝 湯浦体協
2位 大東体協
3位 佐敷体協

◇水泳大会 8/7

優勝 湯浦体協
2位 佐敷体協
3位 大東体協

◇野球大会 8/7

優勝 大東体協 A
2位 湯浦体協 A
3位 佐敷体協 A
佐敷体協 B

(総合グラウンド)
田浦運動場

ピアノ・ヴァイオリン・チェロの優雅な奏で 夢あしきたコンサート



7月15日、社会教育センターでは、若手演奏家による「夢あしきたコンサート」が開催され、約180人の聴衆がピアノ・ヴァイオリン・チェロの優雅な奏でを楽しみました。

ベートーヴェン、ドビュッシー、イザイ、ショスタコビッチの曲、5曲が演奏され、最後に、赤とんぼの演奏に合わせて聴衆も歌い、なごやかなムードでコンサートを締めくくりました。

若手演奏家たちは、7月12日から3日間、町内の小学校5校を訪問し、音楽室でミニコンサートを行いました。ミニコンサートでは、楽器に触れる体験もあり、児童が楽器を手に持ち、演奏家の指導を受けながら音の出る仕組みを体験しました。

県税の災害減免制度について

次のような場合には、県税が減額または免除される場合がありますので、被害を受けた日又は納税通知書が届いた日から2か月以内に申請書を芦北地域振興局税務課へ提出してください。

◇自動車税

災害で車が使用できなくなったり、相当な被害を受けたとき。

◇個人事業税

個人の事業用資産などが災害で相当な被害を受けたとき。

◇不動産取得税

家屋や土地が災害で相当な被害を受け、それに代わる家屋や土地を3年以内に取得したとき。

※お問い合わせは、芦北地域振興局税務課へ ☎82-2485

お知らせ

通信制高校

秋期生徒募集

中学校卒業以上で、学習意欲のある人であれば、年齢を問わず、どなたでも3年間で卒業が可能です。また、2年、3年への転入・編入もできます。必要な学習活動は次の4つです。

- ①衛星ラジオの放送講座を聞きながら自宅で学習する。
- ②レポートを提出し添削指導を受ける。
- ③月平均2回登校し授業を受ける。
- ④学期ごとの定期試験を受ける。

◇願書受付期間

8月22日(月)～9月20日(火)

※お問い合わせは、

東海大学付属

望星高等学校熊本校へ

☎096-383-7330

NHK学園生涯学習 通信講座受講者募集

NHK学園では、趣味／教養から語学、資格まで幅広いジャンルの講座を御用意しています。通信講座ですのでマイペースで学べるのが魅力です。まずは、無料の案内書を御請求ください。

◇講座 俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、絵画、手芸、英語、ハングル、中国語、資格、福祉資格、教養など

◇受講期間 3か月～1年

(講座によって異なります)

◇申込 年中受付

※資料請求先及びお問い合わせは、

NHK学園

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36

☎042-572-3151

平成17年度

海上保安大学校

生徒募集

◇受験資格

昭和60年4月2日以降に生れた者で高校卒業者及び平成18年3月までに高等学校を卒業する見込みのもの

◇採用予定数 約45人

◇受付期間

8月25日(木)～9月6日(火)

- ◇試験日 10月29日(土)・30日(日)
- ◇試験地 熊本市他
- ◇お問い合わせは、
三角海上保安部
☎0964-52-3103

職場でのトラブル

御相談ください

- ・あなたの職場では、
- ・男性と同じ仕事をしているのに女性の昇進が遅い。
- ・妊娠を報告したら、退職勧告を受けた。
- ・職場でセクハラがあり勤務が苦痛。
- ・育児休業を取らせてもらえない。
- ・などのトラブルが起これいませんか。

労働局がトラブル解決のお手伝いをします。

秘密厳守、相談は無料です。

※御相談は、

熊本労働局雇用均等室へ

☎096-352-3865

熊本県環境センター

9月開催イベントの

御案内

【環境セミナー「平野次郎講演会」】
放送ジャーナリストとして活躍中の平野次郎氏(元NHK解説委員)を招き、皆さんと一緒に環境問題を考えます。

◇期 日 9月22日(木)

九州電力からのお知らせ

台風のシーズンです。台風情報に注意して防災準備は早めに行いましょう。

●台風前

◇テレビアンテナ、看板、屋根瓦、ビニールハウスなどは風に飛ばされないようにしっかりと固定しましょう。

◇懐中電灯や携帯ラジオ、飲料水の準備をしましょう。

◇非常用発電機などをお持ちの場合は、万一の停電に備えて点検を済ませておきましょう。

●台風後

◇切れた電線や低く垂れ下がっている電線には触らないで、最寄りの九州電力営業所に御連絡ください。

九州電力(株)八代営業所

☎0965-32-2171

- ◇時間 13時30分～16時
- ◇場所 熊本県民交流館パレア
- ◇対象者等 高校生以上(250人)
- ◇申込期限 9月15日(木)までに
往復はがきで環境センターへ
- ◇参加料 無料

※お問い合わせは、

熊本県環境センター

☎62-2000

お誕生おめでとう



H17. 6. 1～7. 31 受付分

(敬称略)

名 前	出生日	性別	保護者	行政区
木川 大輝 ^{だいき}	6. 1	男	精 也	花岡東
小林 侑太郎 ^{ゆうたろう}	7. 11	男	崇 明	海浦2
池田 悠人 ^{ゆうと}	7. 11	男	智 典	花岡東
山本 華蓮 ^{かれん}	7. 14	女	光 範	花岡西
蓑田 矩仁 ^{のりと}	7. 15	男	慎 司	簸瀬
宮島 蒼奈 ^{そな}	7. 16	女	昭 夫	湯浦南
戸上 康貴 ^{やすたか}	7. 18	男	幸四郎	小田浦5
松本 日珈 ^{にちか}	7. 20	女	潮	宮崎
遠山 湊斗 ^{みなと}	7. 21	男	健 史	乙千屋
村上 天音 ^{てんお}	7. 23	男	和 臣	田浦町1

※本町窓口に出出をされた方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで御連絡ください。

なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします



H17. 7. 1～7. 31 届出分

(敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
7. 2	塩地 ハツノ	93	塩 浸
7. 2	塩田 隆	77	塩 浸
7. 4	村中 正昭	98	横 居 木
7. 6	津々木 ツヨ	87	湯 浦 北
7. 7	下村 ミツノ	101	黒 岩
7. 7	尾上 カズ	87	湯 浦 北
7. 8	福浦 健二	61	福 浦
7. 9	川口 恵ハル	95	田浦町3
7. 9	熊田 ツル	91	白 石
7.10	池田 健一	54	古 石 北
7.12	古川 隆	71	花 岡 西
7.13	鬼塚 昇一	56	丸 山
7.14	湯治 一喜	77	湯 浦 南
7.17	桑原 ヒサ工	80	田 川 内
7.19	馬場 駿	100	岩屋川内
7.19	浦田 晋	87	女 島 西
7.24	橋本 スミ工	75	湯 浦 南
7.25	山下 フジ工	88	芦 北
7.27	木吉 十太良	83	白 木
7.28	中村 ハツネ	91	花 岡 西

※本町窓口に出出をされた方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H17.8.1現在)

()内は前月比

人 口	21,646人	(- 12)
男	10,135人	(- 7)
女	11,511人	(- 5)
65歳以上	7,013人	(+ 7)
高齢化率	32.4%	(+ 0.1)
世 帯 数	7,637世帯	(+ 4)

俳 柳

濁流の川面に躍る遅れ梅雨

倉永 敏弘

薄らぎし炎暑の空に淡き月

一森 嘉市

事故のハト土に返してとむらいぬ

黒田あさえ

縁台で流れ星見た日も遠く

杉村 さの

身めぐりに虫舞わせつつ草むしり

山崎ひろ子

短 歌

木の肌に耳おしあてて夫と聞きし樹液の音は耳鳴りとなる

竹本ナミエ

朝あさを野鳥の声に起されて萌えたつ若葉しきり目で追う

前川アキ子

子つばめに餌を運び来し親つばめ倉庫のシャッター開けろと騒ぐ

森田 近

待ち待ちしクーラーやと取り替えて土用丑の日今朝のさわやか

山崎 キテ

毎月の誕生会のかくし芸皆で輪になり腹から笑う

駒走 チミ

糊づけのずれし幼の作もあり風に揺れいる七夕かざり

米良 佑子

イベントの終ると共にドームより流れ出てゆく車のライト

山下よし子

梅雨晴間超いそがしの洗濯機悲鳴よろしくまわり続ける

山本美美子

梅雨明けて夏の太陽照りつける下に日傘のとりどりの花

妹尾 澄子

眼下には氷土はてなきシベリアの空に孤独の思いふかまる

宮島 良子

芦北産特製高級自酒 「葦分」を宮内庁へ献納



羽田宮内庁長官に「葦分」を手渡す竹崎町長

7月8日、竹崎町長が宮内庁を訪れ芦北産特製高級自酒「葦分」を献納しました。

「葦分」は、献上米「大関米」、名水百選「大関山の岩清水」を原料に、ろ過に孟宗竹を丹念に焼き上げた「芦北竹炭」、ラベルに手すきの「大河内紙」を使った焼酎で、昨年10月、「葦分」の原料である「大関米」を天皇陛下へ献上したことがきっかけとなり今回の献納となりました。

観光キャンペーンレディ決定

夏祭りなどの各種イベントで、アシスタントや町の観光PRを行う、芦北町観光協会（橋口誠一会長）の観光キャンペーンレディ面接会が7月23日、役場研修室で行われました。

その結果、橋口正美さん（小田浦6、JAあしきた湯浦基幹支所勤務）、木村美紀さん（湯浦南、八代総合病院勤務）、林田恵実さん（湯浦北、芦北町役場勤務）の3人に決定しました。

8月6日のさしき七夕まつりを皮切りに、町内外の各種イベントに参加し、芦北町をPRします。



左から林田さん、木村さん、橋口さん

園口イワノさん元気に満100歳



7月20日、海浦1の園口イワノさんが元気に100歳を迎えられ、百歳到達の慶祝金が町から贈られました。

園口さんは、自分で布団の上げ下ろしや洗濯をされるほどお元気で、毎朝、新聞を読むことが日課となっているそうです。テレビで相撲や時代劇を見ることが楽しみという園口さんは、手芸も得意で、梱包紐を使った飾りや籠をつくって近くの方に配っているそうです。

芦北町の100歳以上の方は、園口イワノさんで7人となりました。